



# 第6学年「理科」シラバス

6年生ではこんな学習をします

## 学習の目標

生物の体のつくりと働き、生物と環境と土地のつくりと変化の様子月と太陽の関係を推論しながら調べ、見いだした問題を計画的に追求する活動を通して、生命を尊重する態度を育てるとともに、生物の体の働き、生物と環境とのかかわり、土地のつくりと変化のきまり、月の位置や特徴についての見方や考え方を養います。

燃焼、水溶液、てこ及び電気による現象についての要因や規則性を推論しながら調べ、見いだした問題を計画的に追及したりものづくりをしたりする活動を通して、物の性質や規則性についての見方や考え方を養います。

## 学習の方法

見通しを持って問題解決活動ができるように「予想を立てて実験を計画し、実際に検証し、結果を考察する」問題解決の場面を多く取り入れて学習を進めていきます。

コンピュータを使って情報を収集させたり、写真や映像を提示したりするなどして児童が興味関心をもって学習活動に取り組めるような場面を設定します。

グループ学習を多く取り入れ、協力して実験の準備や後片付けができるようにします。

## 学習の評価

理科では次の観点で評価します。

「自然を意欲的に追求し、見いだしたことを生活に生かそうとする。」

【授業への参加態度、ノートの記事、発言の様子、学習用具の準備など】

「自然事象の変化とその要因との関係に問題を見つけ、量的変化や時間的変化をとらえ、問題を解決することができる。」

【ノートの記録、発言の様子、テストなど】



「問題解決に適した方法を工夫して観察実験や問題解決を行い、その過程や結果を的確に表現する。」

【観察・実験・ものづくりの様子、ノートの記録、実験器具の扱い、テストなど】

「自然事象を理解している。」

【発言やノートの記録、テストなど】

## 年間の学習計画

	学習する単元	学習の内容
前期 58時間	空気と水と緑の地球	これからの学習を見通しをもって進められるようにするとともに、地球上で生きていくために必要な物についての考えをもつようにします。
	1 もの燃え方と空気	物を燃やし、物が燃えるときの空気の変化を調べ、物の燃え方についての考えをもつようにします。
	2 人の体のつくりとはたらき 	人や他の動物を観察したり資料を活用したりして、消化・排出・呼吸及び血液循環の働きを調べ、人や他の動物の体のつくりと働きについての考えをもつようにします。
	3 植物の体のつくりとはたらき	植物の様子を観察し、水のゆくえや葉ででんぷんを作る働きを調べ、生命を尊重する態度を育てるとともに、植物の体のつくりと働きについての考えをもつようにします。
	4 つりあいとてこ わたしの研究	力を加える位置や大きさなどを変えて、てこの仕組みや働きを調べ、てこの規則性や働きについての考えをもつようにします。 夏休み自由研究のテーマの立て方や研究の進め方を学習します。
後期 47時間	5 土地のつくりと変化	土地やその中に含まれる土地を観察し、土地のつくりや成因を調べ、土地のつくりと変化についての考えをもつようにします。
	6 水溶液 	いろいろな水溶液を使い、その性質や金属を変化させる様子を調べ、水溶液の性質や働きについての考えをもつようにします。
	7 月と太陽	月と太陽を観察し、月の位置や形と太陽の位置を調べ、月の形の見え方や表面の様子についての考えをもつようにします。
	電流による発熱	身の回りで見られる電気の利用について興味・関心もち、電熱線の太さによる発熱の違いを調べ、電気の性質や働きについて考えをもつようにします。
	8 電気の利用	身の回りで見られる電気の利用について興味・関心もち、手回し発電機などを使って電気の利用の仕方を調べ、電気の性質や働きについての考えをもつようにします。
9 生き物と環境	動物や植物の生活を観察したり資料を活用したりして、生き物が空気、食べ物、水を通して周囲の環境とかかわって生きていることを調べ、生命を尊重する態度を育てるとともに、生き物と環境とのかかわりについての考えをもつようにします。	